

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	石谷地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県 庄原市	340006	3	平成25年度～ 平成28年度	平成25年度～ 平成28年度
活性化計画の区域				
広島県庄原市口和町金田 石谷地区 162.2ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	19.6ha	19.6ha	100	

(コメント)

農業用排水施設の整備により機能確保される農地面積について、19.6haの目標を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用排水施設	水路工 L=3,310m			庄原市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
庄原市	平成25年度	平成28年度	平成29年4月1日	
事業の効果				
○地区法人名：(農)ファーム金田 経営規模 15.1ha 主要品目：水稻 10.1ha 飼料作物 5ha 肉用繁殖牛 5頭				
○事業実施により施設機能が向上し、維持補修等に要する経費が削減できた。				
○水路肩が整備されたことにより、水管理等を安全で効率的に行えるようになったことにより、作業の省力化ができた。				

3 総合評価

(コメント)

○営農に支障をきたしていた素掘り水路が、二次製品の水路に整備されたことにより、水路の維持管理の省力化及び効率的な水利用による生産性の向上が図られた。

これにより、ブランド牛「比婆牛」の繁殖経営の拡大に注力でき、耕畜連携した効率的な法人経営が進むことで、農業所得の増加及び農業後継者の定住が期待できる。

4 第三者の意見

(コメント)

農業用排水施設の整備により、維持管理の省力化と水利機能の向上と安全性の確保が実現した。法人や担い手への農地利用集積が促進されたことにより、受益農地が保全されていると考えられることから、計画目標は達成できたと評価される。

また、補修などの消極的作業が別の積極的作業に転化されれば、ブランド牛「比婆牛」の繁殖経営拡大により、地域の活性化が促進されることが期待される。

さらには、波及的に農村景観の維持や、農村生活環境の向上が実感されて、地域の各世帯での定住生活意欲が高まったと考えられる。

「広島県土地改良事業団体連合会 事業計画評価委員会」